NY マーケットレポート（2017 年 1 月 3 日）

NY 市場では、序盤に発表された米 ISM 製造業景況指数が 2014 年 12 月以来、2 年ぶりの高水準となったことや、米建設支出が金額ベースで 2006 年 4 月以来の高水準となるなど、米経済指標が軒並み堅調な結果となったことを好感して、ドルが主要通貨に対して堅調な動きとなった。その後は、上昇していた米株価が上げ幅を縮小する動きとなったことや、原油価格が大きく下落したこと、また米債券利回りが低下したことを受けて円買いが強まり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。ただ、終盤にかけて株価が値を戻す動きとなり、ドル円・クロス円も値を戻す動きとなった。

2017年 1月 3日（火）

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	117.84	117.96	117.23
EUR/JPY	123.27	123.33	122.67
GBP/JPY	144.80	145.06	144.01
AUD/JPY	85.00	85.03	84.35
EUR/USD	1.0460	1.0491	1.0454

LONDON	高値	安値
USD/JPY	118.35	117.80
EUR/JPY	123.32	122.70
GBP/JPY	145.40	144.52
AUD/JPY	85.31	84.99
EUR/USD	1.0466	1.0375

＊東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	117.68	118.60	117.23
EUR/JPY	122.48	122.93	122.28
GBP/JPY	143.99	145.29	143.53
AUD/JPY	84.99	85.47	84.82
NZD/JPY	81.32	81.82	81.26
EUR/USD	1.0406	1.0434	1.0341
AUD/USD	0.7222	0.7241	0.7198

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	19881.76	+119.16
S&P500	2257.83	+19.00
NASDAQ	5429.09	+45.97
日経225（CME）	19320	+280
トロント総合	15403.03	+115.44
ボルサ指数	46123.36	+428.26
ボベスパ指数	61813.83	+2225.13

1/4 経済指標スケジュール

16:45 【フランス】12月消費者信頼感
17:55 ～ 18:00
【ドイツ】【欧州】12月非製造業PMI
18:30 【英国】11月マネーサプライM4
18:30 【英国】11月住宅証券融資高
18:30 【英国】11月消費者信用残高
18:30 【英国】11月住宅ローン承認件数
18:30 【英国】12月建設業PMI
19:00 【欧州】12月消費者物価指数
21:00 【米国】MBA住宅ローン申請指数
04:00 【米国】FOMC議事録公表[12月13-14日分]

コモディティー	終値	前日比
NY GOLD	1162.00	+10.30
NY 原油	52.33	-1.39
CMEコーン	355.75	+3.75
CBOT 大豆	995.00	-9.00

米国債利回り	本　日	前　日
2年債	1.218%	1.188%
3年債	1.481%	1.451%
5年債	1.942%	1.927%
7年債	2.257%	2.245%
10年債	2.446%	2.444%
30年債	3.045%	3.065%

ドイツ10年債	0.264%	0.208%
英国 10年債	1.330%	1.239%

1/4 主要会議・講演・その他予定

・FOMC議事録公表[12月13-14日分]公開

NY 市場レポート

22：00
≪ 経済指標の結果 ≫

12 月ドイツ消費者物価指数（前月比） 0.7%（予想 0.6%・前回 0.1%）

12 月ドイツ消費者物価指数（前年比） 1.7%（予想 1.4%・前回 0.8%）

12 月ドイツ EU 基準消費者物価指数（前月比） 1.0%（予想 0.6%・前回 0.0%）

12 月ドイツ EU 消費者物価指数（前年比） 1.7%（予想 1.3%・前回 0.7%）

出所：Bloomberg

出所：Bloomberg

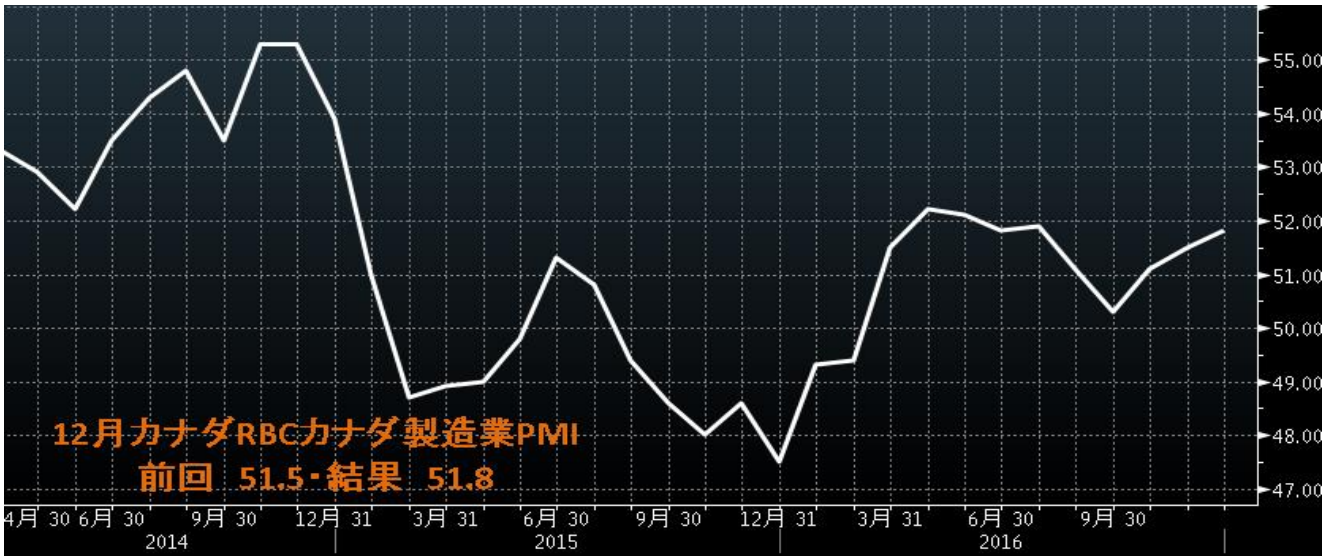
≪ 経済指標の結果 ≫

12 月シンガポール購買部景気指数　50.6（予想　50.1・前回　50.2）

12 月シンガポール電子産業指数　51.2（前回　50.5）

23：30
≪ 経済指標の結果 ≫

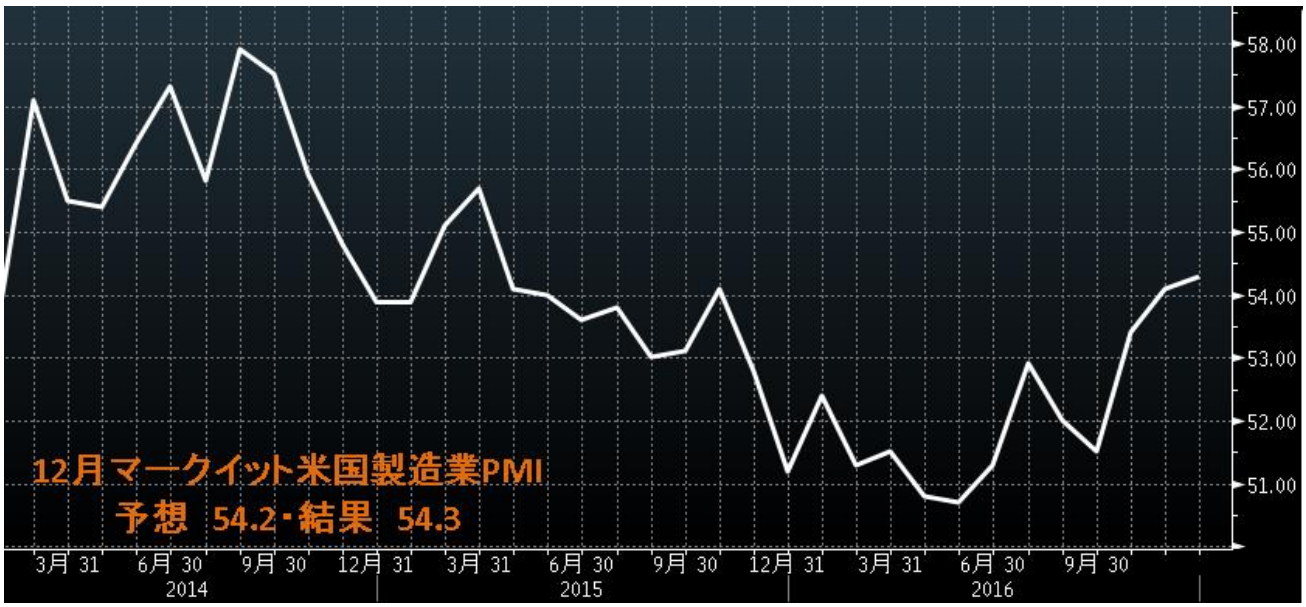
12 月カナダ RBC カナダ製造業 PMI　51.8（前回　51.5）



出所：Bloomberg

23：45
≪ 経済指標の結果 ≫

12 月マークイット米国製造業 PMI　54.3（予想　54.2・前回　54.2）



出所：Bloomberg

12 月のマークイット米製造業 PMI 改定値は、54.3 となり、速報値の 54.2 から上方修正され、2015 年 3 月以来の高水準となった。生産指数が 55.1（速報値 55.1）、雇用指数は 54.4（54.1）と 2015 年 6 月以来の高水準となった。

0：00
≪ 経済指標の結果 ≫

12 月米 ISM 製造業景況指数　54.7（予想　53.7・前回　53.2）

出所：Bloomberg

経済指標データ≪米 ISM 製造業景況指数≫

	12 月	11 月	10 月	9 月	8 月	7 月
景気	54.7	53.2	51.9	51.5	49.4	52.6
価格	65.5	54.5	54.5	53.0	53.0	55.0
生産	60.3	56.0	54.6	52.8	49.6	55.4
新規受注	60.2	53.0	52.1	55.1	49.1	56.9
受注残	49.0	49.0	45.5	49.5	45.5	48.0
入荷遅延	52.9	55.7	52.2	50.3	50.9	51.8
在庫	47.0	49.0	47.5	49.5	49.0	49.5
雇用	53.1	52.3	52.9	49.7	48.3	49.4

12 月米 ISM 製造業景況指数は、市場予想を上回り、2014 年 12 月以来 2 年ぶりの高水準となった。製造業の景気拡大・縮小の判断基準となる 50 は 4 ヵ月連続で上回った。18 業種中 11 業種が景況拡大、縮小は 6 業種だった。関連指数は、仕入れ価格が 65.5（前回 54.5）、生産が 60.3（56.0）、新規受注が 60.2（53.0）、雇用が 53.1（52.3）と前回から上昇、在庫は 47.0（49.0）と低下。

0：00
≪ 経済指標の結果 ≫

11 月米建設支出（前月比）　0.9%（予想　0.5%・前回　0.6%）
前回発表の 0.5%から 0.6%に修正

出所：Bloomberg

11 月の米建設支出は、年率換算で前月比+0.9%の 1 兆 1820 億 9700 万ドルとなり、2 ヵ月連続の増加となった。そして、金額ベースでは 2006 年 4 月以来の高水準となった。

①民間の建設支出は、前月比+1.0%の 8928 億 2000 万ドル。住宅建設が前月比+1.0%の 4629 億 600 万ドルとなり、一戸建てが+1.8%、集合住宅は-2.7%だった。住宅以外では、前月比+0.9%の 4299 億 1300 万ドルとなり、通信関係、製造業、医療関連が減少、オフィスや娯楽施設などが伸びた。

②公共部門の建設支出は、前月比+0.8%の 2892 億 7700 万ドルとなり、4 ヵ月連続の増加となった。州・地方政府が前月比+0.6%、連邦政府は+3.1%だった。

出所：Net Dania

1：05
米フォード 16 億ドル規模のメキシコ工場新設計画を白紙に戻す

出所：Bloomberg

出所：Net Dania

ECB 公的部門購入プログラム

	12 月 30 日	12 月 23 日	12 月 16 日	12 月 9 日	12 月 2 日
公的部門	12546.4	12593.6	12442.9	12280.1	12116.9
資産担保証券 ABS	228.3	230.5	231.3	227.4	225.2
カバード債	2035.2	2041.0	2039.6	2036.9	2034.2

（億ユーロ）

≪ NY 債券市場 ・午前≫

序盤のニューヨーク債券市場は、12 月の米 ISM 製造業景況指数が 2 年ぶりの高水準だったことに加え、中国の 12 月の製造業 PMI も大幅上昇したことで投資家にリスク志向が戻り、安全資産とされる米国債の売りが先行した。また、原油価格の上昇でインフレ懸念も強まったことも影響した。

午前の利回りは、30 年債が 3.08%（前週末 3.06%）、10 年債が 2.48%（2.45%）、7 年債が 2.30%（2.25%）、5 年債が 1.98%（1.93%）、3 年債が 1.51%（1.46%）、2 年債が 1.24%（1.20%）。

≪欧州株式市場≫

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 指数は、英景況指標の改善や主要産油国による協調減産開始が好感された。
一方、独 DAX 指数は、利益確定の売りに押された。

出所：Bloomberg

≪ NY 金市場 ≫
NY 金は、中心限月が前日比 10.30 ドル高の 1 オンス＝1162.00 ドルで取引を終了した。

NY 金は、ドルが主要通貨に対して上昇したことを受けて、序盤は売りが先行した。その後は、株価や原油価格の下落などもあり、買いが優勢となった。

出所：Bloomberg

≪ NY 原油市場 ≫

NY 原油は、中心限月が前日比 1.39 ドル安の 1 バレル＝52.33 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、OPEC 加盟・非加盟国が合意した協調減産が 1 日から発効したことから、世界的な供給過剰の解消につながるとの期待から序盤は底固い動きとなった。ただ、ドルが対ユーロで一時約 14 年ぶりの高値を付けたことをきっかけに、売りが優勢となり、大幅下落となった。

出所：Bloomberg

≪米株式市場≫
米株式市場は、中国の景況感を示す製造業 PMI が 市場予想を上回ったことで投資家がリスク志向を強めたことから、買いが先行した。また、原油価格が上昇したことも押し上げ要因となり、序盤から堅調な動きとなった。しかし、その後は下落に転じ、上げ幅を縮小したが、終盤には値を戻す動きとなった。

出所：Bloomberg

≪外国為替市場≫
外国為替市場は、米経済指標が堅調な結果となったことや、株価が上昇して始まったことを受けて、ドルは序盤堅調な動きとなった。しかし、その後株価が上げ幅を縮小する動きとなったことや、原油価格の大幅下落、米債券利回りの低下などを受けて、リスク回避の円買いが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。

出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、 複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。
本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。